

令和3年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	11	議席 番号	13	氏名	佐野 孜 議員	1/1
発言項目				要 旨		答弁者
1	富士宮市内北部地域の生活支援体制の整備について			<p>富士山西麓の自然環境を目当てに大勢のキャンパーが北部地域の朝霧高原を訪れている。一方、地元でこれから迎える超少子高齢化社会と担い手の見つからない産業の存続が危ぶまれている。度々一般質問で取り上げているが、キャンプブームにあやかって、自然環境を守りながら、富士宮市の経済において特に農林水産業に従事したい願望を持つ若者を増やし、富士山の麓で自然や野生動物との共生と、経済的に豊かさを満喫できる魅力を溢れさせる方策について伺う。</p> <p>(1) 北部地域で増えつつある一人暮らしの高齢者や独身の若年層に対する生活困窮支援対策について。</p> <p>(2) 北部地域の独身の若年層に対する結婚支援について。</p> <p>(3) 高齢者の運転免許証返納後の通院や買い物、手続等に要する交通手段と生活の支援体制について。</p> <p>(4) 元気で自立生活ができる高齢者の更なる経済活動、地域コミュニティへの参加や共助の精神に基づく拠点作りについて。</p> <p>(5) 地域を経済的に豊かにする小規模農業生産者への農業支援について。</p> <p>① 無人販売所や市場開設への支援について。</p> <p>② 耕作放棄地をなくすための堆肥の無料配布について。</p> <p>(6) アウトドアの人气が急上昇している中、キャンプに訪れる観光客に対する地元食材の供給方法への支援について伺う。</p>		市長 副市長 関係部長
2	学校給食に対する意識の見直しについて			<p>(1) メニューの見直しについて。</p> <p>① 児童生徒の味覚感覚について。</p> <p>② 食べやすい給食にするための工夫について。</p> <p>③ 児童生徒が興味を持ち、話題となるようなメニューの工夫はあるか。</p> <p>(2) 学校給食が楽しくなる標語の設定及び目標について、校内の給食委員会を活用してはいかがか。</p> <p>(3) 調理業務や配送業務に携わっている方々を広く知ってもらうため、配送車のラッピングについて提案するのいかがか。</p> <p>(4) 給食費の見直しについて。</p> <p>① 給食の残渣を少なくする方法について。</p> <p>② 給食費未納者に対する請求方法と支払額について。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
3	学校教育環境の整備について			<p>(1) 不登校対策について。</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症の影響とこれからの見直しについて。</p> <p>② 少なくするための方策について。</p> <p>(2) 児童生徒にとって楽しい学校の環境整備について。</p> <p>(3) 富士山学習の見直しについて。</p> <p>① 富士山学習の意義を深めるための多種多様な講師の選定について。</p> <p>② 朝霧高原を中心とした野外活動の冒険の発掘について。</p> <p>③ 自分の中にある疑問と探究心の見だし方について。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長